

YACかわら版 427

令和6年能登半島地震

令和6年能登半島地震におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福(めいふく)をお祈りいたしますとともに、被害にあわれたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

被災地の日も早い復旧を願っております。

今回の地震はM7.6で各地で観測されました。②

今回の地震に関して防災学習の視座から幾つかの情報に着目します。国土地理院は、国土の変化(地殻変動ちかくへんどう)を観測するために全国各地に電子基準点を設けています。能登半島ではかねてより地震活動が活発であったため、電子基準点の観測網を強化するため移動設置が可能な機材(REGMOS)を、2022年7月より設置していたそうです。その観測結果が①です。

「輪島」で西南西方向に1.2m程度の変動、1.1m程度の隆起が見られたそうです。

長野で4.8cm程度の変動、0.5cm程度の隆起
新潟で1.6cm程度の変動、-0.8cm程度の隆起
広範囲で地殻が変動しています。

平素から、観測を続ける意義がありますね。

YACかわら版で度々紹介しているJAXAの**だいち2**が、今回も重要な観測データを得ました。**だいち2**は、アンテナを傾けて観測することができるので、早速1月1日と2日に能登半島周辺を観測しました。

ちなみに、EOブラウザで珠洲市(すずし)周辺の、観測データを調べてみます。

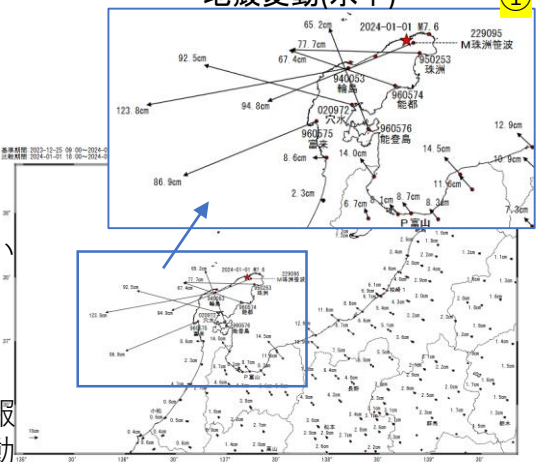
光学衛星ランドサット 8	1月1日10:27	曇
センチネル 2	1月5日10:46	予定
ランドサット 9	1月6日10:28	予定

電波衛星センチネル 1 1月7日5:51 予定

「**だいち2号**」観測データの解析が③です。1月2日に国土地理院から発表されました。

地殻変動(水平)

①



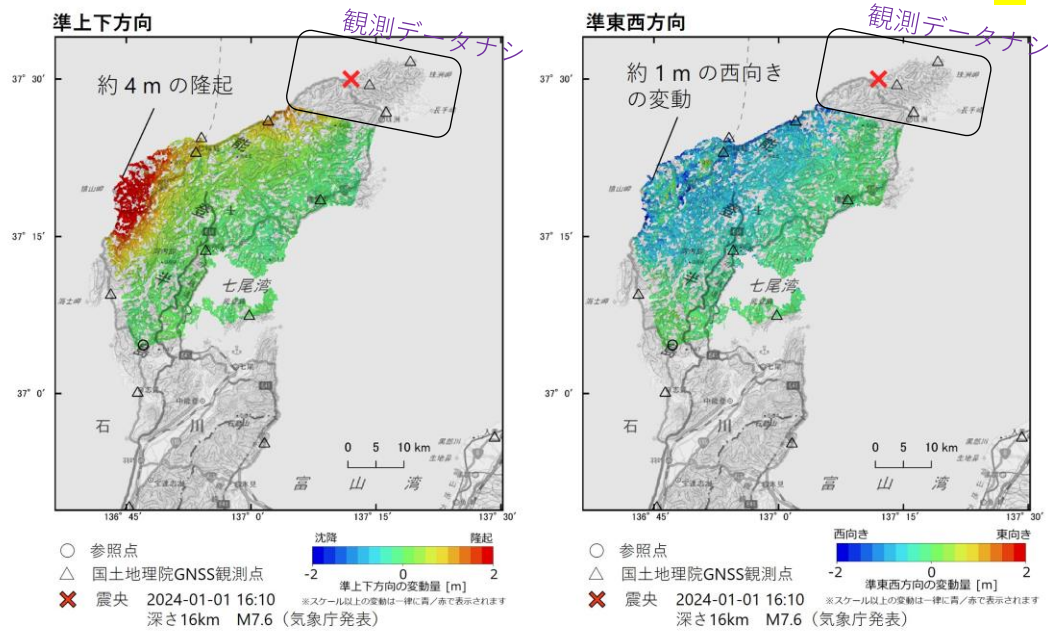
<https://www.gsi.go.jp/common/000253944.pdf>



https://earthquake.tenki.jp/bousai/earthquake/detail/2024/01/01/2024-01-01-16-10-10.html?xlarge_image=1

2.5次元解析結果による変動量 (左：準上下方向、右：準東西方向)

③



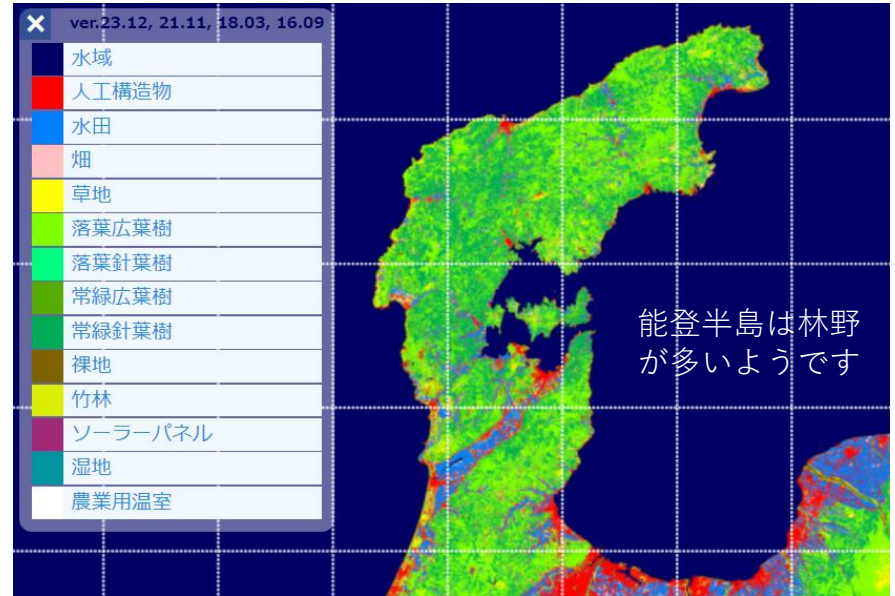
<https://www.gsi.go.jp/ucnusokucni/z024u1u1noto.ntml>

だいち2の観測データを活用すると、電子基準点を設置していない場所の地殻変動を把握できます。広範囲の変化を観測できるのが持ち味です。

電子web版地理院地図で③等の調査結果をみる
ことができます。
<https://maps.gsi.go.jp/>



能登半島の土地利用は「JAXA高解像度土地利用土地被覆図」で確
かめられます



https://www.eorc.jaxa.jp/ALOS/jp/dataset/lulc_j.htm#download

人口密度をEOブラウザで確かめる



<https://apps.sentinel-hub.com/eo-browser/>

地震や津波の被害の報道に接するとき、
自分で関係する情報を、積極的に探ってみると、
積極的な防災の学びが展開できるでしょう。

調べるデータを選んで表示してください
電子データですから、うまく表示できないときも、
何度も繰り返すことができます
「合成」「透過率」「解除」を操作してください